

ソフトバンク、Boston Dynamics の買収に合意

～スマートロボティクス技術の開発促進へ向けたコラボレーションへ～

ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）は、Alphabet Inc.（以下「Alphabet」）傘下のロボティクス分野のパイオニアである Boston Dynamics の SBG 子会社による買収合意についてお知らせします。本取引は、パラダイムシフトに関わるテクノロジーへの投資ならびにスマートロボティクスを次の段階へ押し進めるといふ当社のビジョンに沿ったものです。本取引条件の詳細については非公表です。

ソフトバンクグループ株式会社 代表取締役社長の孫 正義は、次のように述べています。

「今日、人間の能力では解決できない数多くの課題が存在します。スマートロボティクスは情報革命の次のステージの重要な推進役であり、また、Boston Dynamics 創業者の Marc とそのチームは、最先端のダイナミックなロボット分野における明確なテクノロジーリーダーです。私は彼らをソフトバンクファミリーに迎え入れることができ感激しています。ロボティクス分野を発展させ、生活をより快適・安全に、またより充実させることができるような活用方法を探求し続ける Boston Dynamics をサポートしていくことを楽しみにしています」

Boston Dynamics の創業者であり Chief Executive Officer の Marc Raibert は、次のように述べています。

「Boston Dynamics は、次世代の技術革新を創造するソフトバンクの大胆なビジョンとポジショニングの一部として参画できることをうれしく思います。また、われわれは、技術の進化は人類のためにあるべきというソフトバンクの信念を共有しています。そして、高度なロボットが活躍できる領域を広げ、よりスマートでよりつながったネットワーク社会において有用な活用方法を創造することを使命として、ソフトバンクと協力していきたいと考えています」

また、Alphabet との本取引の一環として、二足歩行ロボットを開発する日本企業の Schaft を買収することにも合意しています。Schaft は、2012年に東京大学の情報システム工学研究室で設立され、共同創設者の中西 雄飛氏、浦田 順一氏、鈴木 稔人氏、西脇 光一氏のリーダーシップのもと、継続して先駆的な実績を重ねてきました。

本取引は、関係規制当局の承認と一般的な取引条件を満たすことを前提としています。

Boston Dynamics について

Boston Dynamics は、BigDog、Atlas、Spot、Handle などの世界で最も先進的なロボットを開発しており、敏捷性、機敏性、知覚性、知性を備えた高度なロボットの設計、開発、フィールドテストにおける第一人者です。詳細については、www.BostonDynamics.com をご覧ください。

Schaft について

Schaft はヒューマノイド型二足歩行ロボットの分野における世界的リーダーです。同社の創設者らは、東京大学の情報システム工学研究室の出身です。同社は、重要な産業分野やサービス提供分野において二足歩行ロボットが活躍できるような近未来社会のビジョンを推進しています。

- **SoftBank** およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
 - その他、記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。
-